

授業科目

がん看護学演習II ※CNSコース

担当教員名 北島 昌樹、手島 美子、丸山 美香（非）、 柏木 夕香（非）、西村 香（非）	対象学年	2	対象学科	健康科学（看護学分野）
	開講時期	前期・ 後期	必修・選択	選択
	単位数	4	時間数	60

授業の概要

がん化学療法を初めとしたがんの集学的治療を受ける患者のQOLを重視した専門的な看護支援についてセルフケア、症状マネジメント、セデーション、栄養管理、安全管理、スピリチュアルケアによる包括的な視点から臨床事例をもとに探求する。また化学療法における在宅医療や終末期や遺族期にある家族ケアについて予期悲嘆、グリーフによる専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに探求する。

授業の目的

がん治療期から終末期における患者のセルフケアを主体とした専門的な看護支援を実践するための知識・技術を包括的なアセスメント力を修得する。また、家族が患者を看取るための専門的な看護支援について予期悲嘆などによる理論を基盤とした知識・技術を修得する。

学習目標

- 1.化学療法を受ける患者のインフォームドコンセント、自己決定の支援における専門的な看護支援について複雑で臨床事例をもとに説明できる。
- 2.化学療法中の体力維持、感染予防対策など患者が日常生活のセルフケアを行えるための専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。
- 3.化学療法を継続するための患者の安全管理、観察、状況に応じた対応などセルフケアに対する専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。
- 4.化学療法を継続できるための苦痛症状緩和のための専門的な看護支援について病態および有害事象に対するセルフケアの視点から複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。
- 5.放射線療法中の体力維持、感染予防対策など患者が日常生活のセルフケアを行えるための専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。
- 6.手術療法中の体力維持、感染予防対策など患者が日常生活のセルフケアを行えるための専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。
- 7.化学療法が有効でない患者への専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。
- 8.終末期における栄養管理における患者の意思決定に対する専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。
- 9.終末期にある患者の家族の予期悲嘆に対する専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。
- 10.がん患者のスピリチュアルケアにおける専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。
- 11.遺族ケアにおける専門的な看護支援について複雑で解決困難な臨床事例をもとに説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
1	化学療法を受ける患者の自己決定支援におけるアセスメントと専門的な看護支援について	演習
2-1	化学療法を受ける患者へのI・Cと自己決定へのアセスメントと専門的な看護支援:複雑で解決困難な臨床事例	演習
2-2	化学療法を受ける患者へのI・Cと自己決定へのアセスメントと専門的な看護支援:複雑で解決困難な臨床事例	臨床事例
3-1	化学療法を受ける患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:日常生活の質向上	演習
3-2	化学療法を受ける患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:日常生活の質向上	臨床事例
4-1	化学療法を受ける患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:病態および有害事象による苦痛緩和に対する専門的な看護支援	演習
4-2	化学療法を受ける患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:病態および有害事象による苦痛緩和に対する専門的な看護支援	事例臨床
4-3	化学療法を受ける患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:病態および有害事象による苦痛緩和に対する専門的な看護支援	臨床事例
5-1	放射線療法を受ける患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:病態および有害事象による苦痛緩和に対する専門的な看護支援	演習
5-2	放射線療法を受ける患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:病態および有害事象による苦痛緩和に対する専門的な看護支援	臨床事例
6-1	手術療を受ける患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:術後の機能障害に対する苦痛緩和と日常生活支援	演習
6-2	手術療を受ける患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:術後の機能障害	臨床事例

	に対する苦痛緩和と日常生活支援	
7-1	化学療法における在宅ケアにおける専門的な看護支援	演習
7-2	化学療法における在宅ケアにおける専門的な看護支援	臨床事例
8-1	患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:化学療法が有効でない患者の意思決定	演習
8-2	患者のセルフケアを主体としたアセスメントと専門的な看護支援:化学療法が有効でない患者の意思決定	臨床事例
9-1	終末期にある患者の意思決定における専門的な看護支援:栄養管理	演習
9-2	終末期にある患者の意思決定における専門的な看護支援:栄養管理	臨床事例
10-1	終末期にある患者の意思決定における専門的な看護支援:予期悲嘆	演習
10-2	終末期にある患者の意思決定における専門的な看護支援:予期悲嘆	臨床事例
11-1	終末期にある患者の意思決定における専門的な看護支援:セデーション	演習
11-2	終末期にある患者の意思決定における専門的な看護支援:セデーション	臨床事例
12-1	終末期にある患者の意思決定における専門的な看護支援:看取り	演習
12-2	終末期にある患者の意思決定における専門的な看護支援:看取り	臨床事例
13-1	がん患者のスピリチュアルケアにおける専門的な看護支援:スピリチュアリティ	演習
13-2	がん患者のスピリチュアルケアにおける専門的な看護支援:スピリチュアリティ	臨床事例
13-3	がん患者のスピリチュアルケアにおける専門的な看護支援:スピリチュアルペイン	演習
13-4	がん患者のスピリチュアルケアにおける専門的な看護支援:スピリチュアルペイン	臨床事例
14-1	遺族ケアにおける専門的な看護支援:グリーフワーク	演習
14-2	遺族ケアにおける専門的な看護支援:グリーフワーク	臨床事例

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	適時提示する。					
その他の資料						

評価方法

1. 発表、討議参加状況
2. レポート評価

履修上の留意点

CNSコース必修科目

本科目はゼミごとに事例を作成提示してプレゼンテーション、ディスカッションに臨む。
課題レポート提出に関してはゼミ終了時に指定する。

オフィスアワー・連絡先

手島美子

メールアドレス:tejima@nuhw.ac.jp

研究室 :K509

金曜日 :13時～18時